

## 第2 調査書の作成、記入上の注意

在籍校の児童で佐賀県立中学校の入学を志願している者が、調査書の作成を依頼した場合、当該学校長は、下記の要領に従って調査書を作成してください。

### 1 作成

- (1) 調査書は志願者の在籍する学校長が作成してください。
- (2) 調査書は、様式3で示しているとおりです。A4判（両面印刷）で作成してください。  
なお、佐賀県教育委員会ホームページの「学校教育全般」「中高一貫教育」の中の「令和9年度中高一貫教育校佐賀県立中学校入学希望者選抜情報」から本様式をダウンロードすることができます。  
  
(佐賀県教育委員会のアドレス)  
<https://www.pref.saga.lg.jp/kyouiku/default.html>
- (3) 調査書の各欄は、特に指示するもののほかは、20ページの記入例に従い指導要録に記載されている内容を記入してください。
- (4) 調査書の各欄は、令和8年10月31日現在で作成してください。  
ただし、第6学年の「F 各教科等の学習の記録」については、令和8年度1学期末現在（2学期制の場合は前期終了現在）で記入してください。
- (5) 点検・確認に当たっては、校内に校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教務主任、第6学年主任、第6学年学級担任等で構成する委員会を組織するなど、学校として組織的に点検・確認する体制をつくり、事務に遺漏がないよう留意してください。
- (6) 学校長は、作成した調査書について、記載内容に相違がないかを点検・確認し、調査書の右下隅に期日、学校名、校長名を記入し、校長印を押印してください。
- (7) 学校長は出願期間を考慮し、調査書を所定の調査書用封筒に入れ厳封して志願者に渡してください。  
なお、そのとき、調査書は開封無効であることを知らせてください。  
また、志願を取りやめたときは、調査書を開封せず学校長に返すよう、志願者及び保護者に知らせてください。

### 2 記入上の注意

- (1) 調査書作成に当たっては、様式をコピーするか、本様式をダウンロードしたものを利用して作成してください。  
記入に当たっては、楷書でペン書き（黒色又は青色、ボールペン可）で記入するか、コンピュータ等で作成してください。ゴム印等の利用は差し支えありません。
- (2) 誤記等を訂正する場合には、二重線で消してください。
- (3) 数字は、原則として算用数字を用いてください。
- (4) 「性別」の欄は、「男」又は「女」を記入してください。
- (5) 「在籍学校」の欄は、正式名を記入してください。  
また、県外の場合は、最初に県名を記入してください。  
(県内の例) ○○市立(町立) ○○小学校  
(県外の例) 長崎県長崎市立○○小学校

- (6) 「A 出欠の記録」の欄は、第4学年及び第5学年の分は各年度末で、第6学年の分は令和8年10月31日現在で記入してください。  
欠席日数が、学年ごとに連続10日以上又は断続30日以上ある場合は、その事由を「備考」欄に記入してください。それ以外は、「備考」欄は、斜線を引いてください。
- (7) 「B 特別活動の記録」の欄は、第4学年及び第5学年の分は各年度末で、第6学年の分は令和8年10月31日現在で記入してください。内容ごとにその趣旨に照らして十分に満足できる状況にあると判断される場合には「○」を、それ以外の場合には「・」を記入してください。
- (8) 「C 行動の記録」の欄は、第6学年の分を令和8年10月31日現在で記入してください。項目ごとにその趣旨に照らして十分に満足できる状況にあると判断される場合には「○」を、それ以外の場合には「・」を記入してください。
- (9) 「D 総合所見及び指導上参考となる諸事項」の欄は、学年ごとに、指導要録に記載されている内容を記入してください。ただし、第6学年については、令和8年10月31日現在で記入してください。  
なお、特別支援学級に在籍する児童については、自立活動における成長の記録や児童の特長を記入してください。  
また、特別の教科 道徳の評価（学習状況及び道徳性に係る成長の様子）については、入学者選抜の審査には活用しないことから、調査書に記入する必要はありません。
- (10) 「E 受検上配慮すべき事項」の欄は、身体の障害、病気等のため受検に際して配慮すべき事項がある場合に、記入してください。特にない場合は、斜線を引いてください。  
※第3 受検上配慮が必要な児童への対応について 参照
- (11) 「F 各教科等の学習の記録」の欄は、学年ごとに、指導要録に記載されている内容を第4学年及び第5学年の分は各年度末で、第6学年の分は1学期末現在（2学期制の場合は前期終了現在）で記入してください。また、特別支援学級に在籍する児童については、記入できない場合は斜線を引いてください。なお、観点別評価については「A」「・」「C」で記入してください。（リストから選択してください。）
- (12) 「G 外国語活動（4年）」の欄は、第4学年について指導要録に記載されている内容を記入してください。
- (13) 「H 総合的な学習の時間」の欄は、学年ごとに、指導要録に記載されている内容を記入してください。ただし、第6学年については、令和8年10月31日現在で記入してください。
- (14) 「記入責任者職氏名」については、調査書に実際に記入した職員の職名・氏名を記入してください。
- (15) 不登校や特別支援学級への在籍等により、所定の欄に評定等を記入できない場合は、該当欄に斜線を引き、D欄にその理由を簡潔に記入してください。

### 第3 受検上配慮が必要な児童への対応について

学校長は、身体の障害、病気等により、配慮が必要な児童について、保護者又は志願者本人から連絡を受けた場合は、調査書「E 受検上配慮すべき事項」に記入するとともに、別紙「受検上配慮が必要な児童への対応について」の別記様式1及び資料1を令和8年11月27日(金)までに、佐賀県教育委員会事務局学校教育課へ提出してください。なお、配慮の可否については、佐賀県教育委員会にて判断します。※別記様式1及び資料1は、後日送付します。